

2013（平成 25）年度
事業報告書

学校法人常磐大学

目 次

1. 法人の概要	1
1) 建学の精神.....	1
2) 学校法人の沿革.....	1
3) 設置する学校、学部、学科等.....	3
4) 学校、学部、学科等の状況.....	4
(1) 在籍者状況（2013年5月1日現在）.....	4
(2) 2013年度入試状況（2014年5月1日現在）.....	5
(3) 進路状況（2014年3月31日現在）.....	7
5) 役員の概要（2014年5月1日現在）.....	10
6) 評議員の概要（2014年5月1日現在）.....	11
7) 教育職員の概要.....	13
(1) 教育職員数（2013年5月1日現在）.....	13
(2) 事務職員数（2013年5月1日現在）.....	14
2. 事業の概要	15
1) 2013年度事業報告.....	14
(1) 教育.....	14
① 授業改善の強化.....	15
② 教育内容の充実.....	16
③ 修学機会の確保.....	16
(2) 研究.....	17
① 教育研究費の30%維持（対帰属収入）.....	17
② 外部資金獲得の強化.....	17
(3) 地域連携・国際交流.....	17
① 産・学・官・民 連携プロジェクトの強化.....	17
② 災害時、地域の拠点となる機能整備.....	17
③ 海外研修、留学制度の充実.....	18
④ 外国人受入れ体制の構築.....	18
⑤ 留学、語学研修の充実.....	18
⑥ 海外研修制度の構築.....	18
⑦ 卒業生・同窓会との連携強化.....	19
(4) 財政健全化.....	19
① 「定員充足率の向上」学生募集チームの強化.....	19
② 「就職率の向上」企業開拓チームの強化.....	19
③ 入試制度改革の具現化.....	19
④ 短期・中長期経営改善計画の策定.....	19
⑤ 人件費を含めた経費削減計画の策定.....	20

(5) 人的資源.....	20
① 人事制度改革の検討.....	20
② 機能的な事務組織の構築.....	21
(6) 施設設備.....	21
① 新校舎の建築.....	21
② ネットワークシステムのリプレイス.....	21
③ 教務システムのリプレイス.....	21
④ 遊具の更新.....	21
2) 2012 年度主要行事.....	23
3. 理事会等開催状況.....	24
1) 理事会開催状況.....	24
2) 評議員会開催状況.....	25
3) 常任理事会開催状況.....	26
4. 財務の概要.....	34
1) 消費収支計算書関係比率.....	34
2) 貸借対照表関係比率.....	34
付 録.....	35
(1) 施設整備事業実施の位置図.....	35

1. 法人の概要

1) 建学の精神

実学を重んじ真摯な態度を身につけた人間を育てる。

教育の基本理念 — M i s s i o n —

世界的視野で考え、行動できる人間を育てる。

常磐 V i s i o n

- ① 自立を確立する「智」の教育を推進する。
- ② 豊かな創造性と真摯な学びの教育を推進する。
- ③ グローカル・コモンズの構築を行う。
- ④ 公益事業としての学校教育を支える経営基盤を整備する。

2) 学校法人の沿革 (2014年3月31日現在)

1909 (明治42) 年	11月	諸澤みよ 水戸市馬口労町に裁縫教授所 (伝習所) を開設
1922 (大正11) 年	4月	水戸常磐女学校を開設
1935 (昭和10) 年	3月	常磐高等女学校を開設
1948 (昭和23) 年	3月	学制改革により総合制の常磐女子高等学校を開設 (普通科、被服科、商業科、別科)
1951 (昭和26) 年	3月	私立学校法により学校法人常磐学園の設立認可
1966 (昭和41) 年	1月	常磐学園短期大学設立認可
	4月	常磐学園短期大学を開学 (家政科家政専攻、家政科食物栄養専攻)
1968 (昭和43) 年	4月	常磐学園短期大学に幼児教育科を増設
1970 (昭和45) 年	4月	常磐学園短期大学附属幼稚園を開園
1975 (昭和50) 年	4月	常磐学園短期大学に教養科を増設
1983 (昭和58) 年	1月	常磐大学設立認可
	4月	常磐大学を開学 (人間科学部人間関係学科、人間科学部コミュニケーション学科)
1987 (昭和62) 年	4月	常磐学園短期大学の学科名称変更 (教養科を教養学科、幼児教育科を幼児教育学科、家政科家政専攻を生活科学科生活科学専攻、家政科食物栄養専攻を生活科学科食物栄養専攻)
1988 (昭和63) 年	4月	常磐大学人間科学部に組織管理学科を増設
1989 (平成元) 年	4月	常磐大学に大学院人間科学研究科修士課程を設置
1990 (平成2) 年	4月	常磐学園短期大学を常磐大学短期大学部に名称変更し、男女共学化 常磐大学短期大学部に経営情報学科を増設 常磐学園短期大学附属幼稚園を常磐大学短期大学部附属幼稚園に名称変更
1993 (平成5) 年	4月	常磐大学大学院人間科学研究科に博士課程 (後期) 増設
1996 (平成8) 年	4月	常磐大学国際学部設置 (国際協力学科、国際ビジネス学科)
1999 (平成11) 年	4月	常磐大学短期大学部を常磐短期大学に名称変更 常磐大学短期大学部附属幼稚園を常磐短期大学附属幼稚園に名称変更
2000 (平成12) 年	4月	常磐大学コミュニティ振興学部を設置 (コミュニティ文化学科、ヒューマンサービス学科) 常磐女子高等学校を常磐大学高等学校に名称変更し、男女共学化
2002 (平成14) 年	4月	常磐短期大学の幼児教育学科を幼児教育保育学科に名称変更
2003 (平成15) 年	4月	常磐短期大学の教養学科および経営情報学科を統合し、キャリア教養学科を設置
	10月	常磐大学国際被害者学研究所を開設
2004 (平成16) 年	4月	常磐大学大学院コミュニティ振興学研究科修士課程を設置 常磐大学人間科学部の人間関係学科と組織管理学科を改組し、心理教育学科および現代社会学科を設置 常磐大学国際学部の国際協力学科と国際ビジネス学科を改組し、国際関係学科 (国際協力学専攻、国際ビジネス学専攻) および英米語学科を設置

2005（平成17）年	12月	常磐短期大学の経営情報学科を廃止
	1月	学校法人常磐学園を学校法人常磐大学に名称変更
	3月	常磐短期大学附属幼稚園を常磐大学幼稚園に名称変更
	4月	常磐大学大学院被害者学研究科修士課程設置
2006（平成18）年	3月	常磐短期大学の教養学科を廃止
	4月	常磐大学コミュニティ振興学部地域政策学科を増設
2008（平成20）年	4月	常磐大学人間科学部心理教育学科を改組し、心理学科および教育学科を設置
		常磐大学人間科学部の現代社会学科（組織管理学コース）と国際学部の国際関係学科（国際協力学専攻、国際ビジネス学専攻）を改組し、国際学部に経営学科を設置
2009（平成21）年		常磐短期大学生活科学科食物栄養専攻を改組・募集停止し、常磐大学人間科学部に健康栄養学科を設置
		常磐短期大学の生活科学科生活科学専攻の募集を停止するとともに定員の一部を振替え、キャリア教養学科の収容定員を増員
		智学館中等教育学校を開校
	3月	常磐短期大学生活科学科を廃止
	4月	常磐大学教育実践研究所を開設
	5月	常磐大学国際学部国際ビジネス学科を廃止
2010（平成22）年	10月	学校法人常磐大学開学100周年記念式典挙行
	12月	常磐大学人間科学部人間関係学科を廃止
	5月	常磐大学人間科学部組織管理学科および国際協力学科を廃止
2013（平成25）年	3月	常磐大学教育実践研究所を廃止
2013（平成25）年	3月	常磐大学人間科学部心理教育学科を廃止
2013（平成25）年	4月	常磐大学大学院被害者学研究科博士課程（後期）を設置

3) 設置する学校、学部、学科等 (2014年3月31日現在)

	研究科・学部	学科・専攻		設置認可日等	所在地	備考
常磐大学 大学院	人間科学研究科	人間科学専攻	博士課程 (後期)	1993年3月19日	茨城県水戸市 見和1丁目 430番地の1	
			修士課程	1989年3月17日		
	被害者学研究科	被害者学専攻	博士課程 (後期)	2013年4月1日		
			修士課程	2005年4月1日		
コミュニティ振興学研究科	コミュニティ振興学専攻	修士課程	2004年4月1日			
常磐大学	人間科学部	心理学科		2008年4月1日	茨城県水戸市 見和1丁目 430番地の1	心理教育学科を改組転換
		教育学科		2008年4月1日		心理教育学科を改組転換
		現代社会学科		2004年4月1日		人間関係学科社会学専攻, 組織 管理学科を改組転換
		コミュニケーション学科		1983年1月17日		
		健康栄養学科		2007年12月3日		短期大学生生活科学科食物栄養専 攻を改組転換
	国際学部	国際関係学科	国際協力学専攻	2004年4月1日	国際協力学専攻、国際ビジネ ス学専攻を改組転換 2008年度から学生募集停止	
			国際ビジネス学専攻			
		英米語学科		2004年4月1日	同上	
		経営学科		2008年4月1日	国際関係学科および人間科学部 現代社会学科組織管理学コース を改組転換	
	コミュニティ振興学部	コミュニティ文化学科		1999年12月22日		
		地域政策学科		2006年4月1日		
ヒューマンサービス学科		1999年12月22日				
常磐短期大学	キャリア教養学科		2002年7月30日	茨城県水戸市 見和1丁目 430番地の1		
	幼児教育保育学科		1968年2月3日			
常磐大学高等学校				1922年4月1日	茨城県水戸市新荘 3丁目2番28号	
智学館中等教育学校				2007年11月1日	茨城県水戸市 小吹町2092	
常磐大学幼稚園				1969年12月24日	茨城県水戸市 見和1丁目 425番地	

4) 学校、学部、学科等の状況

(1) 在籍者状況 (2013年5月1日現在)

①常磐大学大学院

研究科	専攻・課程		収容定員	在籍者数	定員充足率
人間科学研究科	人間科学専攻	博士課程(後期)	16	1 (1)	6.3%
		修士課程	20	16 (11)	80.0%
	小計		36	17 (12)	47.2%
被害者学研究科	被害者学専攻	博士課程(後期)	3	2 (1)	66.7%
		修士課程	30	7 (4)	23.3%
	小計		33	9 (5)	27.3%
コミュニティ振興学研究科	コミュニティ振興学専攻	修士課程	30	4 (2)	13.3%
合計			99	30 (19)	29.5%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

②常磐大学

学部	学科・専攻		収容定員	在籍者数	定員充足率
人間科学部	心理学科		370	327 (208)	88.4%
	教育学科		164	175 (107)	106.7%
	現代社会学科		328	320 (115)	97.6%
	コミュニケーション学科		328	265 (191)	80.8%
	健康栄養学科		328	338 (297)	103.0%
	小計		1,518	1,425 (918)	93.9%
国際学部	国際関係学科	国際協力学専攻	—	0 (0)	—
		国際ビジネス学専攻	—	1 (0)	—
	経営学科		288	300 (83)	104.2%
	英米語学科		246	145 (99)	58.9%
	小計		534	446 (182)	83.5%
コミュニティ振興学部	コミュニティ文化学科		252	134 (67)	53.2%
	地域政策学科		252	193 (51)	76.6%
	ヒューマンサービス学科		336	200 (123)	59.5%
	小計		840	527 (241)	62.7%
合計			2,892	2,398 (1,341)	82.9%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

③常磐短期大学

学科	収容定員	在籍者数	定員充足率
キャリア教養学科	280	181 (181)	64.6%
幼児教育保育学科	280	277 (273)	98.9%
合計	560	458 (454)	81.8%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

④常磐大学高等学校

収容定員	在籍者数	定員充足率
1,320	943 (662)	71.4%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

⑤智学館中等教育学校

収容定員	在籍者数	定員充足率
720	216 (134)	30.0%

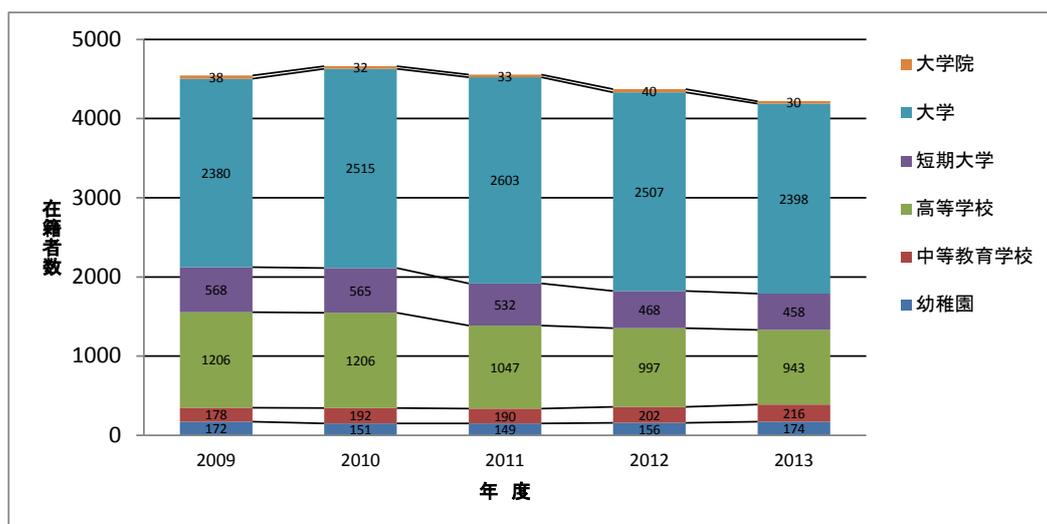
※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

⑥常磐大学幼稚園

収容定員	在籍者数	定員充足率
175	174 (86)	99.4%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

過去5年間の在籍者数推移



(2) 2014年度入試状況 (2014年5月1日現在)

①常磐大学大学院

研究科	専攻・課程	入学定員	志願者数	入学者数		定員充足率	2013年度			
				志願者数	入学者数		志願者数	入学者数		
人間科学研究科	人間科学専攻	博士課程 (後期)	4	0	0	(0)	0.0%	1	0	(0)
		修士課程	10	16	10	(6)	100.0%	11	6	(4)
		小計	14	16	10	(6)	71.4%	12	6	(4)
被害者学研究科	被害者学専攻	博士課程 (後期)	3	1	1	(1)	33.3%	1	1	(1)
		修士課程	10	2	1	(1)	10.0%	2	2	(2)
		小計	13	3	2	(2)	15.4%	4	3	(3)
コミュニティ振興学研究科	コミュニティ振興学専攻	修士課程	10	4	3	(1)	30.0%	0	0	(0)
合計			37	23	15	(9)	40.5%	30	9	(7)

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

②常磐大学

学部	学科・専攻	入学定員	志願者数	入学者数		定員充足率	2013年度			
				志願者数	入学者数		志願者数	入学者数		
人間科学部	心理学科	90	232	98	(69)	108.9%	188	79	(53)	
	教育学科	初等教育コース	30	97	43	(23)	143.3%	128	47	(27)
		中等教育コース	10	29	9	(1)	90.0%			
	現代社会学科	80	129	65	(18)	81.3%	131	81	(29)	
	コミュニケーション学科	80	73	33	(21)	41.3%	90	54	(33)	
	健康栄養学科	80	210	101	(92)	126.3%	176	86	(76)	
	小計	370	770	349	(224)	94.3%	713	347	(218)	
3年次編入学	心理学科	5	0	0	(0)	0.0%	0	0	(0)	
	教育学科	2	1	0	(0)	0.0%	1	1	(0)	
	現代社会学科	4	0	0	(0)	0.0%	0	0	(0)	
	コミュニケーション学科	4	0	0	(0)	0.0%	1	0	(0)	
	健康栄養学科	4	1	1	(1)	25.0%	4	4	(4)	
	小計	19	2	1	1	5.3%	6	5	(4)	
国際学部	経営学科	70	150	64	(22)	91.4%	149	76	(20)	
	英米語学科	60	77	34	(25)	56.7%	90	36	(21)	
	小計	130	227	98	47	75.4%	239	112	(41)	
	3年次編入学	経営学科	4	0	0	(0)	0.0%	2	2	(1)
英米語学科	3	0	0	(0)	0.0%	2	2	(2)		
小計	7	0	0	(0)	0.0%	4	4	(3)		
コミュニティ振興学部	コミュニティ文化学科	60	71	39	(20)	65.0%	64	27	(12)	

	3年次編入学	地域政策学科	60	87	91 (11)	73.3%	83	44 (9)
		ヒューマンサービス学科	80	73	70 (25)	57.5%	58	34 (20)
		小計	200	231	129 (56)	64.5%	205	105 (41)
		コミュニティ文化学科	6	0	0 (0)	0.0%	1	1 (1)
		地域政策学科	6	0	0 (0)	0.0%	1	1 (0)
合計	3年次編入学 合計	ヒューマンサービス学科	8	1	0 (0)	0.0%	2	2 (1)
		小計	20	1	0 (0)	0.0%	4	4 (2)
		合計	700	1,228	576 (327)	82.3%	1,157	564 (300)
		3年次編入学 合計	46	3	1 (1)	2.2%	14	13 (9)

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

③常磐短期大学

学科	入学定員	志願者数	入学者数	定員充足率	<2013年度>	
					志願者数	入学者数
キャリア教養学科	140	80	78 (77)	55.7%	102	95 (95)
幼児教育保育学科	140	187	143 (143)	102.1%	201	141 (139)
合計	280	267	221 (220)	78.9%	303	236 (234)

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

④常磐大学高等学校

				<2013年度>	
入学定員	志願者数	入学者数	定員充足率	志願者数	入学者数
440	1,746	384 (262)	87.3%	1,408	316 (217)

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

⑤智学館中等教育学校

				<2013年度>	
入学定員	志願者数	入学者数	定員充足率	志願者数	入学者数
120	44	19 (11)	15.8%	33	20 (13)

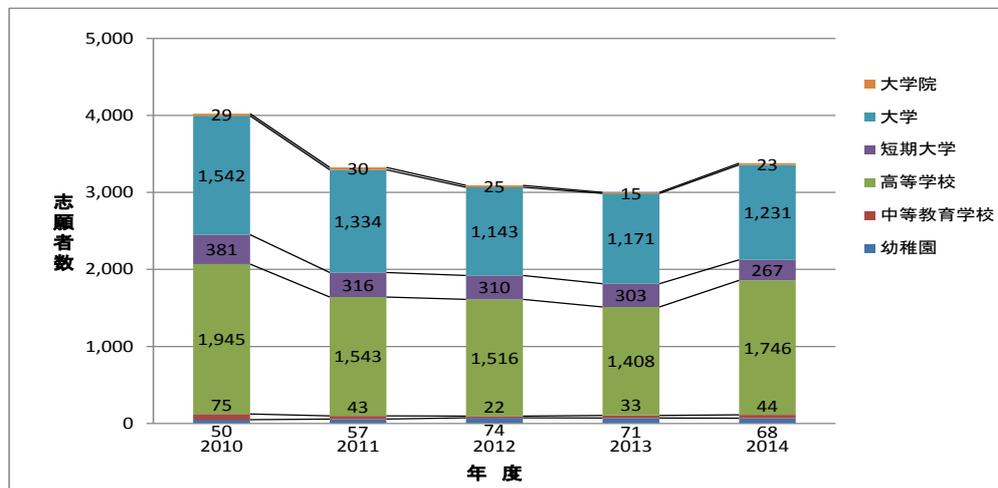
※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

⑥常磐大学幼稚園

	入園定員	志願者数	入園者数	定員充足率	<2013年度>	
					志願者数	入園者数
3歳児	55	57	52 (29)	94.5%	62	60 (29)
4歳児	5~6	9	9 (3)	-	7	7 (3)
5歳児	若干名	2	2 (1)	-	2	2 (1)
合計	-	68	63 (33)	-	71	69 (33)

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

過去5年間の志願者数推移



大学は、3年次編入学志願者を含む。

(3) 進路状況 (2014年3月31日現在)

①常磐大学大学院

<2012年度>

研究科・課程	卒業生	就職希望者	就職者	就職率
人間科学研究科 (博士)	0	0	0	0.0%
人間科学研究科 (修士)	6	6	6	100.0%
被害者学研究科 (修士)	5	2	2	100.0%
コミュニティ振興学研究科 (修士)	3	3	3	100.0%

卒業生	就職希望者	就職者	就職率
2	2	2	100.0%
7	7	6	85.7%
4	2	2	100.0%
4	3	3	100.0%

※主な進路先／【就職】 水戸メンタルクリニック、社会福祉法人同仁会、社会福祉法人梅の里知的障害者更生施設あいの家、公益社団法人いばらき被害者支援センター、株式会社ムラヤマ (平和祈念展示資料館)、株式会社日本地域社会研究所、シカゴの公立博物館、

②常磐大学・常磐短期大学

<2012年度>

学部・学科・選考		卒業生	就職希望者	就職者	就職率
人間科学部	心理学科	74	46	38	82.6%
	教育学科	49	46	44	95.7%
	現代社会学科	80	74	65	87.8%
	コミュニケーション学科	86	74	71	95.9%
	健康栄養学科	80	76	73	96.1%
人間科学部計		369	316	291	92.1%
国際学部	経営学科	71	66	63	95.5%
	英米語学科	39	31	30	96.8%
	国際学部計	110	97	93	95.9%
振興学部	コミュニティ文化学科	49	42	38	90.5%
	地域政策学科	52	45	40	83.1%
	ヒューマンサービス学科	65	59	59	100.0%
	コミュニティ振興学部計	166	146	137	93.8%
大学計		645	559	521	93.2%
キャリア教養学科		84	75	66	88.0%
幼児教育保育学科		133	130	129	99.2%
短期大学計		217	205	195	95.1%

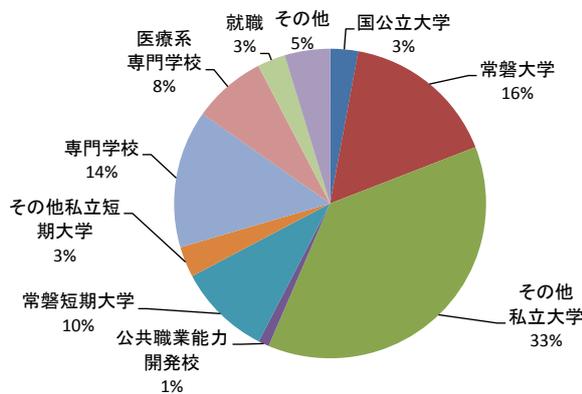
卒業生	就職希望者	就職者	就職率
92	76	65	85.5%
40	35	30	85.7%
81	71	57	80.3%
78	68	60	88.2%
80	77	76	98.7%
371	327	288	88.1%
61	56	54	96.4%
30	24	23	95.8%
91	80	77	96.3%
47	43	37	86.0%
69	65	54	83.1%
53	44	43	97.7%
169	152	134	88.2%
631	559	499	85.2%
96	87	79	90.8%
139	134	134	100.0%
235	221	213	96.4%

※主な就職先・大学／【建設業】 トヨタホーム茨城株式会社、大東建託株式会社【製造業】 本田技研工業株式会社【情報通信業】 株式会社日立ドキュメントソリューションズ【運輸、郵便業】 東日本旅客鉄道株式会社 (JR東日本)、ヤマト運輸株式会社、全日本空輸株式会社 (ANA)【卸売、小売業】 株式会社ケーズホールディングス、株式会社カスミ、リコージャパン株式会社、茨城トヨタ自動車株式会社、株式会社セブナイレブン・ジャパン【金融、保険業】 株式会社常陽銀行、株式会社筑波銀行、茨城県信用組合、水戸信用金庫、野村證券株式会社、東京海上日動火災保険株式会社【宿泊、飲食サービス業】 日本マクドナルド株式会社、イオンベーカーリー株式会社【サービス業】 西洋フード・コンパスグループ株式会社、小野理士法人、株式会社モビリティランドツインリンクもてぎ【複合サービス事業】 JAグループ (JA茨城県厚生連、JA水戸、JA茨城ひたち ほか)、日本郵便株式会社【医療、福祉】 茨城県国民健康保険団体連合会、株式会社日立製作所日立総合病院【教育、学習支援事業】 茨城県公立小学校、埼玉県公立小学校、東京都公立小学校 ほか【公務】 水戸市役所、小美玉市役所、北茨城市役所、常陸太田市役所、鉾田市役所、茨城町役場、茨城県 (福祉職)、千葉県 (学校栄養職員)、つくば市 (管理栄養士)、陸上自衛隊、茨城県警察本部、日上市消防本部 ほか

※主な就職先・短大／【製造業】 日立交通テクノロジー株式会社【情報通信業】 株式会社茨城計算センター【運輸、郵便業】 佐川急便株式会社【卸売、小売業】 イオンリテール株式会社、株式会社カスミ、株式会社ホンダカーズ茨城、株式会社水戸京成百貨店【金融、保険業】 茨城県信用組合、白木証券株式会社【宿泊、飲食サービス業】 株式会社長寿荘 (ホテルクリスタルパレス)【複合サービス業】 JAグループ (JAいわき市)【医療、福祉】 医療法人桜丘会水戸ブレインハートセンター、医療法人博仁会、社会福祉法人茨城県社会福祉事業団茨城県立あすなろの郷【教育、保育】 鉾田市公立幼稚園・保育園、常陸太田市公立保育所 ほか【公務】 茨城県庁

③常磐大学高等学校

進路先		人数	比率
大学	国公立大学	8	2.9%
	常磐大学	45	16.2%
	他私立大学	104	37.4%
	小計	157	56.5%
短期大学	公共職業能力開発校	3	1.1%
	常磐短期大学	27	9.7%
	他私立短期大学	9	3.2%
	小計	39	14.0%
専門学校	専門学校	40	14.4%
	医療系専門学校	21	7.6%
	小計	61	21.9%
就職		8	2.9%
その他		13	4.7%
合計		278	100.0%



※主な進路先

【国公立大学】 茨城大学、岩手大学、千葉大学、福島大学、静岡県立大学、敦賀市立看護大学、横浜市立大学

【私立大学】 常磐大学、鎌倉女子大学、神田外語大学、関東学院大学、学習院大学、共立女子大学、杏林大学、群馬バース大学、健康科学大学、国学院大学、国際医療福祉大学、国際武道大学、国土館大学、駒沢大学、三育学院大学、芝浦工業大学、秀明大学、淑徳大学、昭和女子大学、自治医科大学、実践女子大学、城西国際大学、城西大学、上武大学、駿河台大学、聖徳大学、専修大学、拓殖大学、玉川大学、大東文化大学、中央大学、つくば国際大学、津田塾大学、帝京大学、帝京平成大学、東海大学、東京家政学院大学、東京家政大学、東京経済大学、東京工科大学、東京工芸大学、東京情報大学、東京成徳大学、東京造形大学、東京電機大学、東京農業大学、東京理科大学、東都医療大学、東洋学園大学、東洋大学、常葉大学、獨協大学、新潟医療福祉大学、二松学舎大学、日本医療科学大学、東京女子体育大学、日本体育大学、日本大学、白鷗大学、文教大学、法政大学、立正大学、麗澤大学

【私立短期大学】 常磐短期大学、青山学院女子短期大学、大妻女子短期大学部、国際短期大学、埼玉女子短期大学、東京女子短期大学、新島学園短期大学

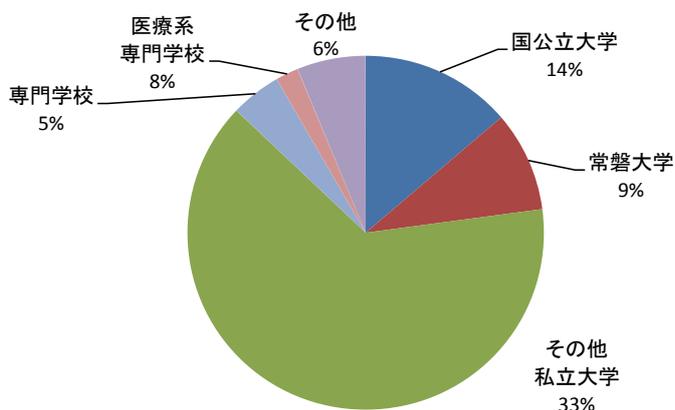
【国公立産業技術校】 茨城県立農業大学校、関東職業能力開発大学校、水戸産業技術専門学校

【専門学校】 アール医療福祉専門学校、葵メディカルアカデミー、茨城県立中央看護専門学校、茨城歯科専門学校、茨城北西看護専門学校、埼玉歯科技工士専門学校、千葉・柏リハビリテーション学院、土浦協同病院看護専門学校、水戸医療センター付属桜の郷看護学校、水戸看護福祉専門学校、水戸メディカルカレッジ

【就職】 EARTH、小河原セメント工業株式会社、ケイテクノ株式会社、航空自衛隊、柴原歯科医院、玉越工業友部工場、ニチイ学館、福山通運株式会社

④ 智学館中等教育学校

進路先		人数	比率
大学	国公立大学	9	13.2%
	常磐大学	6	8.8%
	他私立大学	42	61.8%
	小計	57	83.8%
短期大学	国公立短期大学	0	0.0%
	常磐短期大学	0	0.0%
	他私立短期大学	0	0.0%
	小計	0	0.0%
専門学校	専門学校	3	4.4%
	医療系専門学校	2	2.9%
	小計	5	7.4%
就職		0	0.0%
その他		6	8.8%
合計		68	100.0%



※主な進路先

【国公立大学】 茨城大学、茨城県立医療大学、筑波大学、東北大学

【私立大学】 常磐大学、青山学院大学、茨城キリスト教大学、いわき明星大学、大妻女子大学、関東学院大学、駒澤大学、埼玉医科大学、芝浦工業大学、秀明大学、昭和女子大学、城西国際大学、聖徳大学、専修大学、創価大学、多摩美術大学、千葉工業大学、中央大学、中央学院大学、筑波学院大学、帝京大学、東洋大学、東京工芸大学、東京電機大学、東京都市大学、東京農業大学、東京薬科大学、東京理科大学、東洋大学、日本大学、日本女子大学、日本体育大学、法政大学、武蔵野大学、立正大学、早稲田大学

【専門学校】 つくばビジネスカレッジ、日本医科大学看護専門学校、服部栄養専門学校、ホンダテクニカルカレッジ 関東、水戸医療センター附属桜の郷看護専門学校

5) 役員概要

(2014年5月1日現在)

定員数 理事 10名～13名、監事 2名 現員数 理事 10名、監事 2名

区分 (選任条項)	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長 (第5条第2項)	森 征一	常勤	2010年4月 常任理事就任 2011年3月 常任理事辞任 2011年4月 理事就任(常磐大学長、常磐短期大学長) 2012年11月 理事長就任
理事 (第6条第1項第1号)	森 征一 (再掲)	常勤	2010年4月 常任理事就任 2011年3月 常任理事辞任 2011年4月 理事就任(常磐大学長、常磐短期大学長) 2012年11月 理事長就任
理事 (第6条第1項第2号)	宮田 武雄	非常勤	2006年4月 評議員就任 理事就任
	佐久間正祥	常勤	2006年12月 評議員就任 2007年3月 理事就任
	久保 文明	非常勤	2009年12月 評議員就任 2012年4月 理事就任
理事 (第6条第1項第3号)	幡谷 信勝	非常勤	2013年1月 理事就任
	山田 隆士	常勤	2013年4月 理事就任
	小櫃 重秀	常勤	2014年4月 理事就任
常任理事 (第6条第1項第4号)	竹中 治利	常勤	2009年3月 常任理事就任
	中原 史生	常勤	2013年3月 常任理事就任
	富田 恭平	常勤	2013年4月 常任理事就任
監事 (第14条第1項)	荒川 誠司	非常勤	2003年4月 監事就任
	若山 実	非常勤	2005年6月 監事就任

前会計年度の決算承認に係る理事会開催日後の退任役員(退任時)

区分 (選任条項)	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事 (第6条第1項第3号)	渥美 東洋	非常勤	2006年4月 理事就任 2014年1月 逝去
	高祖 敏明	非常勤	2011年6月 理事就任 2014年3月 本人からの申し出による辞任

6) 評議員の概要

(2014年5月1日現在)
定員数 21名～27名 現員数 23名

区分 (選任条項)	氏名	常勤・非常勤の別	主な現職等
法人の職員 (第25条第1項1号)	内山 竹彦	常勤	常磐大学人間科学部教授
	富田 信穂	常勤	常磐大学副学長
	瀧口 泰行	常勤	常磐短期大学副学長
	渡部 茂己	常勤	常磐大学国際学部教授
	川津 園恵	常勤	学校法人常磐大学事務職員
	横須賀敬章	常勤	学校法人常磐大学事務職員
卒業生 (第25条第1項2号)	池田 正則 (大学)	非常勤	常磐大学同窓会会長、水戸市社会福祉事業団 水戸市知的障害者通所授産施設みのり施設長
	中崎 啓子 (短期大学)	常勤	常磐短期大学同窓会みわの会会長、常磐大学幼稚園長
	後藤 政子 (高等学校)	非常勤	常磐学園同窓会副会長
在学生の保護者 (第25条第1項3号)	小沼 公道 (大学)	非常勤	茨城県教育庁生涯学習課副参事 (大学後援会会長就任予定者)
	沼田祐一郎 (短期大学)	非常勤	水戸市立元吉田小学校教頭 (短期大学父母の会会長就任予定者)
	加藤 寛 (高等学校)	非常勤	加藤建築設計事務所 (高等学校PTA会長就任予定者)
学識経験者 (第25条第1項4号)	宮田 武雄	非常勤	茨城県立産業技術短期大学校長
	佐久間正祥	常勤	常磐大学人間科学部特任教授、水戸赤十字病院長名誉院長
	久保 文明	非常勤	東京大学公共政策大学院教授
	石渡千恵子	非常勤	石渡産婦人科病院副院長
	師岡 文男	非常勤	上智大学文学部教授
	橋本 五郎	非常勤	読売新聞特別編集委員
	遠山 勤	非常勤	(財)常陽地域研究センター理事長
	川俣 勝慶	非常勤	(財)茨城県国際交流協会理事長
	田中 俊郎	非常勤	慶應義塾大学名誉教授
	坂本 達哉	非常勤	慶應義塾大学教授
	森山 賢一	非常勤	玉川大学教職大学院教授、同教育学部教授

2013 年度退任評議員

(退任時)

区 分 (選任条項)	氏 名	常勤・非 常勤の別	主な現職等
法人の職員 (第25条第1項1号)	津田 葵	常 勤	常磐大学国際学部教授 (2014年3月 任期満了により退任)
	渡邊 光雄	常 勤	常磐大学人間科学部教授 (2014年3月 任期満了により退任)
	秦 順一	常 勤	常磐大学人間科学部教授 (2014年3月 任期満了により退任)
	小櫃 重秀	常 勤	常磐大学高等学校校長 (2014年3月 本人からの申し出による辞任)
在学生の保護者 (第25条第1項3号)	菊池 尚 (大学)	非常勤	常陸太田市役所 (2014年3月 任期満了により退任)
	小沼 芳久 (短期大学)	非常勤	茨城町役場 (2014年3月 任期満了により退任)
	荘司 知明 (高等学校)	非常勤	荘司デンタルラボ (2014年3月 任期満了により退任)

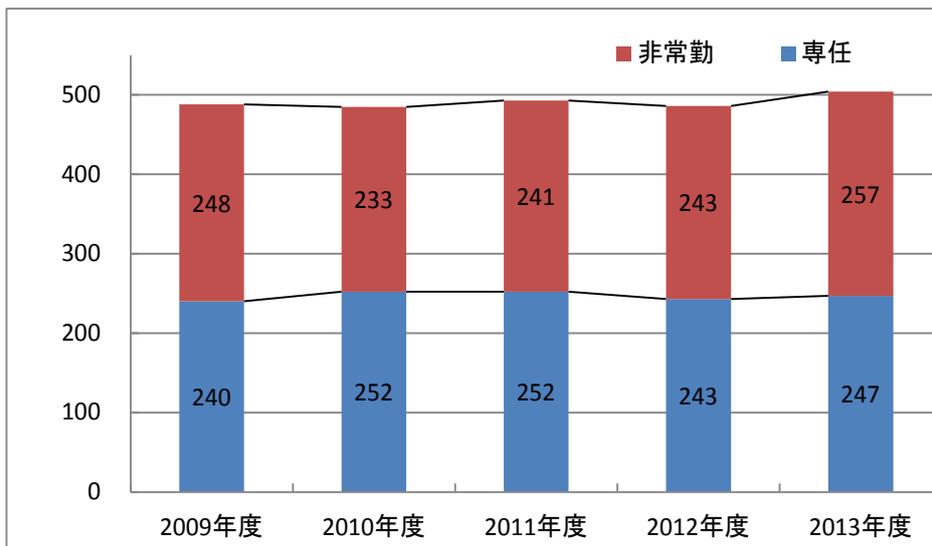
7) 教育職員の概要

(1) 教育職員数 (2013年5月1日現在)

			人 数
常磐大学大学院	専 任	教授	3 (0)
		准教授	1 (1)
		講師・助教	0 (0)
		研究員	0 (0)
	小 計		4 (1)
非常勤		28 (9)	
常磐大学	専 任	学長、教授	56 (6)
		准教授	37 (14)
		講師・助教	27 (10)
		研究員	1 (1)
	小 計		121 (31)
非常勤		161 (53)	
常磐短期大学	専 任	教授	9 (4)
		准教授	6 (2)
		講師・助教	7 (3)
		研究員	0 (0)
	小 計		22 (9)
非常勤		35 (29)	
常磐大学高等学校	専 任	60 (25)	
	非常勤	18 (15)	
智学館中等教育学校	専 任	31 (11)	
	非常勤	8 (4)	
常磐大学幼稚園	専 任	9 (9)	
	非常勤	7 (7)	
合 計	専 任	247 (86)	
	非常勤	257 (117)	

※()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

過去5年間の教員数推移

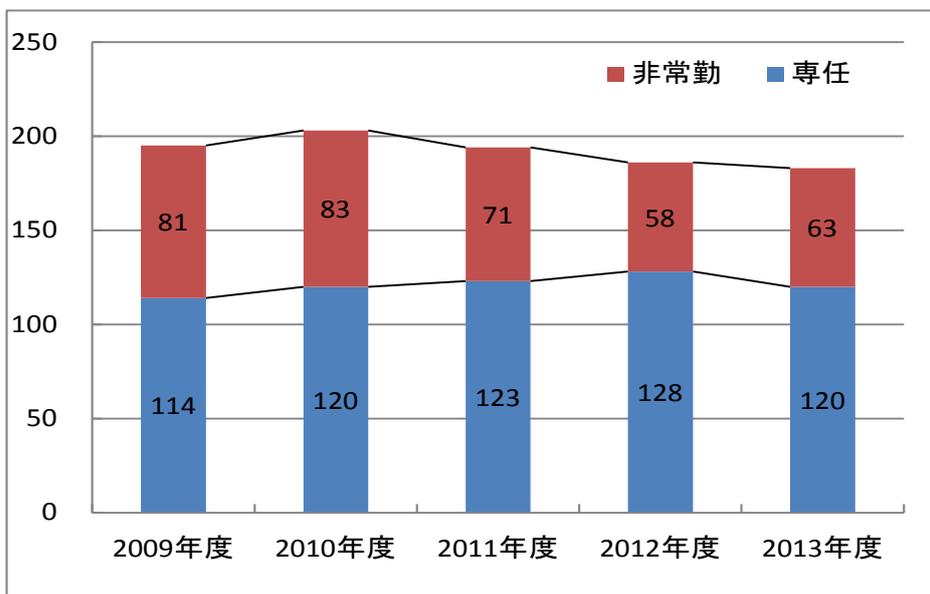


(2) 事務職員数（2013年5月1日現在）

		人数	
常磐大学大学院・常磐大学 常磐短期大学	専任	107	(46)
	非常勤	59	(42)
常磐大学高等学校	専任	7	(2)
	非常勤	2	(2)
智学館中等教育学校	専任	5	(2)
	非常勤	0	(0)
常磐大学幼稚園	専任	1	(1)
	非常勤	2	(2)
合 計	専任	120	(51)
	非常勤	63	(46)

※()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

過去5年間の事務職員数推移



2. 事業の概要

1) 2013年度 事業報告

(1) 教育

① 授業改善の強化【中等教育学校／高等学校／大学・短期大学】

【中等教育学校】

・新任教員研修の実施

新任教員の授業参観を実施した。(4～6月)

授業研修会を実施した。(7月)

・教員研修の実施

教科別授業研修を実施した。(10月～2月) *各教科2～3名の教員を対象
授業案の作成指導、より良い授業とするための助言を行った。

公開授業の実施：全教科(11月)

・授業評価アンケートの実施

生徒に対して授業に関するアンケートを実施し、収集した情報を報告書にまとめ、授業の改善を図る材料とした。

【高等学校】

・教員研修の実施

理事長講話(5月)

進路指導研修：外部講師による講話(6月)

教育相談研修：カウンセラーによる講話(8月)

指導要録作成についての教頭講話(10月)

生徒支援についての生徒部主任講話(10月)

公開授業の実施：全教科(10月～11月)

・受験指導の強化

外部予備校より4名の講師を招き、センター試験解説授業を実施し教員も授業を参観し、その後講師と意見交換を行った。

・新規採用研修の実施

2013年度の就任者に対し研修を実施した。(のべ10回)

・新規採用予定者事前研修の実施

2014年度の就任予定者に対し研修を実施した。(のべ3回)

【大学・短期大学】

・2013年度授業アンケートの実施

学生を対象として授業に関する内容等について、調査・分析・活用することにより教育の質的向上を図ることを目的に、春semesterに授業アンケートを実施した。

・授業公開(授業研究会)の実施

他の教員の授業を参観することで自分の教授法に有益な点を学び教育の質的向上を図ることを目的として、大学専任教員を対象に実施した。

・2013年度常磐大学FDフォーラム(2月)

第1部では、元文部科学省・内閣府大臣官房審議官、吉川晃氏（筑波大学副学長）をお招きし、「未来への道標—歴史の視座と世界の視座—」というテーマでの講演、第2部では分科会のグループ討議を実施。7グループが「教職員が一体となって取り組む常磐方式を模索する」というテーマのもと、各グループが大学の標準化、国際化と地域貢献、大学教育の質保証、教職員連携、大学間連携など、多岐にわたるトピックで意見交換を行った。

- ・2013年度 常磐短期大学FD研究会（3月）
「私立大学の教育・研究充実に関する研究会」（第36回） —短期大学の部—
「COCと短期大学」報告（瀧口泰行副学長）および講演（題目：「学外実習に向けた学生の学びのサポートについて—地域で信頼される実習生を育てる—」、講師：室谷直子准教授）を実施した。
- ・2013年度常磐短期大学FD研修会（授業研修分科会）（9月）
FDフォーラム（テーマ：「コンソーシアム京都主催 2012年度第18回FDフォーラム報告を受けて」の報告として、「FDの現状」（鈴木範之FD委員会副委員長）、「「アウェイ」で教える教養科目」（井手雅哉FD委員会副委員長）および「学生間の協同的学習を促す授業方法」（大内晶子FD委員会委員）について発表され、その後、授業研修分科会を実施した。
- ・2013年度常磐短期大学FD研修会（公開授業）（2013年10月21日～11月15日）
他の教員の授業を参観することで、自分の教授法等に有益な点を学び教育の質的向上を図ることを目的として、常磐短期大学専任教員、全教員を対象者とした研修を実施した。

② 教育内容の充実【幼稚園】

常磐大学および常磐短期大学の協力の下で実施している、才能発見プログラム「わくわくチャレンジ（英語・運動・音楽・科学）」の充実を図り、2013年度から「絵画で遊ぼう」を開始した。年齢に合わせた絵画製作や造形遊びをすることにより、作る喜びや工夫する楽しみを実感することとなり、本園の教育目標の達成にも繋がった。

③ 「修学機会の確保」 諸澤幸雄奨学金、寄付募集の強化【中等教育学校／高校／大学・短期大学】

2009年の開学100周年を機に創設した「諸澤幸雄奨学金」では、多くの方々からご寄付を賜り、それらを原資として学業の継続が困難となった学生・生徒に対して、奨学金の給付を実施した。

- ・諸澤幸雄奨学金給付実績累計（内 2013年度）

	I種 奨学生	II種 奨学生	給付額
大学院	0名（0名）	0名（0名）	0円（0円）
大学	32名（9名）	14名（4名）	10,500,000円（2,975,000円）
短期大学	5名（1名）	4名（1名）	2,145,000円（495,000円）
高等学校	19名（5名）	4名（0名）	1,478,960円（253,200円）
中等教育学校	1名（1名）	1名（1名）	287,400円（287,400円）
計	57名（16名）	23名（6名）	14,411,360円（4,010,600円）

- ・開学 100 周年記念事業募金 [2014 年 3 月 31 日現在]
 - 寄付金総額累計 (内 2013 年度) 105,830,203 円 (16,137,075 円)
 - 募金件数累計 (内 2013 年度) 3,248 件 (647 件)
- 諸澤幸雄奨学金の充実への寄付 (上記の内訳) [2014 年 3 月 31 日現在]
 - 目標金額 100,000,000 円
 - 寄付金額累計 (内 2013 年度) 85,806,526 円 (10,733,500 円)
 - 募金件数累計 (内 2013 年度) 3,139 件 (640 件)

(2) 研究

① 教育研究経費の 30%維持 (対帰属収入) 【大学・短期大学】

財務改善計画に基づき不要な支出については経費の削減を進めているが、授業、演習に伴う経費については削減対象外とし、継続して教育の質保証維持に努めている。但し、2013 年度の収支決算においては、債券利息の増収、繰上償還による有価証券売却差額での帰属収入の増加が要因となり、比率としては 30%を下回る結果となった。

2013 年度実績 27.4% [大学・短期大学合計比率] (千円)

部 門	帰属収入	教育研究経費	比率
法人全体	5,524,473	1,813,754	32.8%
大学・短期大学	4,257,180	1,167,890	27.4%

② 外部資金獲得の強化 【大学・短期大学】

2013 年度科学研究費補助金実績

大 学	29 件	16,360,000 円
短期大学	1 件	1,100,000 円

(3) 地域連携・国際交流

① 産・学・官・民連携プロジェクトの強化 【大学・短期大学】

- ・ 社団法人茨城県経営者協会「産学連携講座」開設 (7 年目)

茨城県を代表する企業経営者および管理者による講義を通じて、地域経済の実態と各社の実践する経営活動等について理解を深めるとともに、社会人として必要な心構えや能力の育成を目的として実施した。

開講日 4 月～7 月 全 15 回

- ・「常磐大学&水戸ホーリーホックコラボデー」開催 (4 年目)

J リーグチーム水戸ホーリーホックとの連携協力協定の一環として、ホームゲーム(ケーズデンキスタジアム)を活用した共同事業を開催することで、本学が設置する学校の学生等の地域を学習の場とした人材育成ならびに地域社会の活性化への貢献を目的として実施した。

開催日 2013 年 8 月 25 日

- ・ 茨城県警察と連携協力協定を締結

学校法人常磐大学と茨城県警察が相互に連携することで、少年の非行防止および健全育成に寄与し、非行少年を生まない社会づくりを推進することを目的として協定を締結した。

締結日 2013年10月30日

・茨城県社会福祉協議会と包括連携協定締結

常磐大学と茨城県社会福祉協議会が密接かつ幅広い連携を図り、地域の福祉活動や福祉に関わる人材の育成等を推進することを目的として協定を締結した。

締結日 2014年2月26日

② 災害時、地域の拠点となる機能整備【見和キャンパス】

「広域避難場所」指定を見据え、水戸市市民環境部地域安全課危機管理室との協議を実施し、広域避難場所としての要件や災害発生時の対応等、協定の締結に向けた具体的内容の確認を行った。また、既存倉庫を整理して備蓄用倉庫を確保し、400人の2日分にあたる飲料水や食料のほか、発電機や投光器等の本部用品、ハンマーやスコップ、バール等の救助用品を整備した。

③ 海外研修、留学制度の充実【大学・短期大学】

・海外研修

海外研修A（米：カリフォルニア大学アーバイン校）2月4日～3月5日（30日間）

参加 19名

海外研修B（中国：山西師範大学）8月7日～25日（19日間）参加 2名

海外研修C（カナダ：ランガラカレッジ）8月5日～25日（22日間）参加 2名

海外研修C（英：チチェスターカレッジ）2月11日～3月6日（24日間）参加 11名

・交換留学生

アメリカの協定校への交換留学生派遣（カリフォルニア州立大学フレズノ校）参加 1名

アメリカ、タイの協定校からの交換留学生受入 受入 9名

本学学生との交流活動（English Connections）、交換留学生サポーター、交流パーティー等を実施した。また、交換留学生の受け入れに合わせて、20名の学生が国際交流会館に同居し、交換留学生と共同生活を送り、生活のサポート、文化交流の役割を担った。

④ 外国人学生受入れ体制の構築【大学・短期大学】

定住外国人受入れを推進するため、県内外のブラジル人学校を訪問し、本学の広報活動を行った。2014年度入学試験においては1名が志願し、入学が決定した。

⑤ 留学、語学研修の充実【高等学校】

カナダサマーキャンプ（ハリリー・エインリー高校／アルバータ州エドモントン）

8月17日～30日（14日間）参加 19名

カナダ3ヵ月語学留学（ハリリー・エインリー高校／アルバータ州エドモントン）

8月17日～11月16日（3ヵ月間）参加 5名

出発前4ヵ月にわたり、事前学習として英会話や日本とカナダの文化・風習を学び、帰国

後は、English Connections、各種スピーチコンテスト、国際交流イベント等に参加し英語力向上に努めた。3ヵ月留学生は、研究テーマを持って留学し、現地でのリサーチをもとに発表会を実施した。

⑥ 海外研修制度の構築【中等教育学校】

アメリカ東海岸（ボストン・ニューヨーク）

10月6日～15日（10日間）4年次生徒

ボストン郊外にてホームステイ、TALK 語学学校に通学（5泊6日）、ニューヨーク市内見学、ミュージカル鑑賞等、異文化を体験するとともに、アメリカの政治・経済・歴史を学んだ。

⑦ 卒業生・同窓会との連携強化【法人】

- ・寄付募集通知の連携協力
- ・就職支援活動の連携協力
- ・常磐大学同窓会課外活動奨励金（学生プロジェクト奨励金）の活用
- ・卒業生による、同窓会館の活用
- ・ホームカミングデーの実施

「国際学部 Class of 2002/2003」を開催した。 開催日 2014年2月22日

(4) 財政健全化

① 「定員充足率の向上」学生募集チームの強化【大学・短期大学】

高校訪問強化・広報エリアの拡大等を目的として、2012年1月に「学生募集」活動を行う専門チームを編成した。2年目となる2013年度は担当者4名の態勢で、県内のみならず隣接県から東北や新潟、長野までの業者主催相談会への参加および周辺地域の高校を特定した訪問活動を実施。水戸市を含めた茨城県において人口動態が減少している現状において、本学への進学者を増加させるためには、県内の受験生を求めるだけでは不十分であり、地方で開催される相談会に参加することで、大学の知名度を向上し、高校生とのコミュニケーションを図ることで本学への興味・関心を促し、キャンパスへと直に足を運んでもらうことが重要と捉え広報活動を強化した。結果として、県外の相談会場への参加53ヵ所において260名の高校生と接触し、内17名の入学者を確保した。

② 「就職率の向上」企業開拓チームの強化【大学・短期大学】

就職率の向上をめざしこれまでの就職支援活動に加え新たに2つの取組み、①学科別スタッフ担当制、②求人開拓担当の配置を行った。キャリア支援センタースタッフを学科別担当制とし、学科教員と密な連携を図り、学科の特性や目指す業界の採用時期にあわせた就職支援を行った。また、茨城県内（地元）企業等への就職が、就職者の8割強の状況下、地元企業の主に優良中小企業の求人開拓を目的に、2013年度を限定する形で「企業開拓チーム」を編成した。その活動の結果、新規採用や数年ぶりでの採用獲得に繋がった。あわせて、企業訪問の状況をもとに本学積極採用企業のリストを纏め、次年度以降に繋げる成果を得た。こうした取組みの中、2013年度卒業生の就職率は、大学において昨年比3.9ポイント上昇の93.2%、短期大学は1.3

ポイント下がったものの95.1%と、高い就職率を達成した。

③ 入試制度改革の具現化【高等学校】

・推薦入試

従来は、体育特待生・体育準特待生は進学コースのみに在籍していたが、2014年度入試より特進コースにも在籍することを可能とした。

・一般入試

5教科入試を導入して、従来の3教科（国・数・英）と5教科（国・数・英・社・理）を希望に応じて受験できるシステムに変更した。さらに5教科入試を受験した者は、3教科合計得点と5教科入試得点の高得点の点数で合否判定を実施した。

試験会場を従来の2会場（本校・茨城県立武道館）から5会場（増設会場：笠間市民体育館・日立シビックセンター・常陸太田市民交流センター）に増設し地方受験者増を図った。

④ 短期・中長期経営改善計画の策定【中等教育学校】

9月に策定した「学校法人常磐大学の5ヶ年経営改善計画」において、智学館中等教育学校の計画として、生徒募集対策の強化を中心に、6年間を見据えた教育計画、生徒支援の充実、教育環境の整備等の対応を定めた。

⑤ 人件費を含めた経費削減計画の策定【法人】

◇ 経費の削減

学生生徒等納付金収入に約7割を依存している本法人の帰属収入において、学生生徒等の確保を最優先の課題として取り組んではいるものの、急激な増加に向けての改善を見込むことは困難である。中長期的に消費収支を改善するとともに、単年度における支出の管理を徹底した。

【大学・短期大学】

2013年度からの3ヶ年で、経常的経費における収支予算の均衡を図ることを目的として、段階的な予算の圧縮を実施した。（2014年度：-7%、2015年度：-5%、2016年度：-3%）

*授業、実習等に要する経費については、教育の質保証を考慮し、対象としていない。

【高等学校】

経常的経費予算 -5%の圧縮を実施した。

【中等教育学校／幼稚園】

経常的経費予算 -5%の圧縮を上限として実施した。

◇ 人件費の削減

・学校法人常磐大学再雇用規程を改定するとともに、定年後の再雇用者に対する基本給月額に関する申し合わせを策定し、2014年度からの再雇用者の給与額適正化を図った。

定年到達年度末日の職位		標準基本給 月額	時給換算額
教育職員	事務職員		
教授、教頭	局長、統括 室長、事務長	30万円	1,740円
上記以外	上記以外	26万円	1,500円

- ・新規採用の抑制ならびに非常勤職員による業務分担の見直しを実施した。
- ・ノー残業デーの設定などを通じて、健康障害の防止に努めるとともに、時間外労働に対する手当の抑制に努めた。
- ・人件費削減に向けた検討グループを設置し、削減案の短期中長期的項目の策定を開始した。

(5) 人的資源

① 人事制度改革の検討【法人】

人事制度関連規程の改訂および制定

- ・学校法人常磐大学事務職員研修規程〔制定〕
- ・学校法人常磐大学再雇用規程〔改定〕
- ・定年後の再雇用者に対する基本給月額に関する申し合わせ〔制定〕
- ・学校法人常磐大学管理職手当規程〔改定〕
- ・学校法人常磐大学給与規則〔改定〕

法人内で支給している各種手当を明文化し、「休日業務手当」を創設。就業規則に規定する休日労働に対する教授、准教授、専任講師または助教に該当する教育職員へ新たな手当として支給することとした。

② 機能的な事務組織の構築【法人】

2013年3月時点で28部署配置されていた事務組織を、4月と9月の2度にわたる統廃合により18部署へと改編することで、少人数多部署による縦割りの構造を改善し、業務を補完し合い効率的に業務を推進できる体制を構築した。

(6) 施設設備

① 新校舎の建築【高等学校】

886,200,000円（総工費 1,403,375,000円）

東日本大震災により被災した校舎の建て替えと、新たな教育環境の整備として、新校舎（2号館）を建築した。

設 計：株式会社石本建築事務所

施 工：フジタ・西山建築共同企業体

工 期：2013年1月23日～2014年3月31日

構 造：鉄筋コンクリート造 一部 鉄骨造 地上3階

面 積：敷地面積 12,123.53㎡、建築面積 1,943.37㎡、延床面積 4,818.51㎡

主要室：普通教室 26室、プレゼンテーションルーム、スタディールーム、グループスタディールーム、フォーラム、進路・学習支援室、講義室、パソコン教室、CALL 教室

- ② ネットワークシステムのリプレイス・強化【大学・短期大学】 51,686,396 円
ネットワークを使った快適な学習環境を維持するため、8年間使用したネットワークシステムをリプレイスした。最新の技術を駆使したネットワークを整備することで、無線LANエリアの拡大、ノンストップインターネット接続環境の整備を実現した。
- ③ 教務システムのリプレイス・強化【高等学校】 36,853,867 円
ICT環境の整備および各種機能を強化するため、8年間使用した教務システムをリプレイスした。
- ④ 遊具の更新【幼稚園】 4,200,000 円
遊具使用中の事故を未然に防ぎ、安全性を維持するため、保守点検時に異常が指摘されている3台の遊具を撤去し、新規遊具を設置した。

2) 2013年度主要行事

月	事 項
4月	3日 大学院・大学・短期大学入学式 6日 中等教育学校入学式, 8日 高等学校入学式, 10日 幼稚園入園式, 18日 茨城県経営者協会・常磐大学「産学連携講座」開講式 常磐大学オープンカレッジ 春夏講座開講 (～9月)
5月	11日 中等教育学校学級懇談会・後援会総会, 高等学校PTA総会・後援会総会, 大学・短期大学第2回オープンキャンパス, 30日 第1回理事会, 第1回評議員会, 第2回理事会
6月	4日 大学説明会 (高校教員対象, 大学・短期大学学校説明会), 8日 幼稚園親子で遊ぶ日, 9日 中等教育学校智学館カップ, 11日 中等教育学校芸術鑑賞会, 15日 大学・短期大学保護者会, 大学後援会総会, 短期大学父母の会総会, 16日 中等教育学校第1回学校説明会, 23日 大学・短期大学第3回オープンキャンパス, 中等教育学校オープンスクール, 28日 中等教育学校学校説明会 (塾関係者対象)
7月	2～3日 高等学校クリスマスマッチ, 11日 大学院秋 semester 入学試験, 16日 第1回幼稚園入園説明会, 17.18日 中等教育学校自然探求旅行 (2年次) 25～27日 高等学校オープンスクール, 27日 大学・短期大学第4回オープンキャンパス, 幼稚園夏まつり
8月	11日 大学・短期大学第5回オープンキャンパス, 16日 高等学校オープンスクール (部活動体験入部), 17日 高等学校がが語学留学 (サマキャン3か月留学) 出発, 25日 中等教育学校オープンスクール, 常磐大学・水戸ホーリーホッククラブデー, 30日 高等学校がが語学留学 (サマキャン) 帰国
9月	14.15日 中等教育学校智学館フェスティバル, 19日 大学・短期大学春 semester 卒業式, 大学院春 semester 学位授与式, 大学院秋 semester 入学式, 20日 第2回幼稚園入園説明会, 26日 第2回評議員会, 第3回理事会, 27日 幼稚園体験入園, 28日 中等教育学校入試問題解説会, 常磐大学オープンカレッジ 秋講座開講 (～3月)
10月	3・4日 中等教育学校校外学習 (3年次), 3～5日 中等教育学校国内研修旅行 (5年次), 6日 幼稚園運動会, 15日 第3回幼稚園入園説明会, 19日 大学院春 semester 入学 I 期入学試験, 20日 中等教育学校入試説明会, 第1回高等学校秋季学校説明会 (中学校教員向け), 23日 幼稚園体験入園, 26日 第2回高等学校秋季学校説明会, 26・27日 大学・短期大学ときわ祭, 大学・短期大学第6回オープンキャンパス, 30日 高等学校芸術鑑賞会
11月	1日 幼稚園入園考査, 2日 短期大学入学試験 (一般推薦入試・学園内入試) 3日 大学入学試験 (一般推薦入試, 学園内入試 I 期, 編入学入試 I 期), 第3回高等学校秋季学校説明会, 6～15日 中等教育学校海外研修旅行 (4年次), 9日 短期大学入学試験 (指定校推薦入試), 10日 大学入学試験 (指定校推薦入試), 16日 高等学校がが語学留学 (3か月留学) 帰国, 23日 中等教育学校第1回入学試験, 27日 第3回評議員会, 第4回理事会, 大学・短期大学学生募集, 高等学校・中等教育学校生徒募集, 幼稚園園児募集 (～3月)
12月	7日 幼稚園発表会, 22日 短期大学幼教フェスタ, 14日 中等教育学校入試説明会, 24日 第1回新入園児保護者説明会
1月	9日 高等学校入学試験 (推薦), 15日 高等学校入学試験 (一般), 25日 中等教育学校第2回入学試験, 短期大学入学試験 (一般入試), 30日 第5回理事会
2月	4日 大学入学試験 (一般入試 I 期, 外国人留学生・帰国子女入試), 13日 大学院春 semester 入学 II 期入学試験, 20日 短大特待生選考試験, 22日 中等教育学校第1回入学予定者準備会, 大学国際学部ホームインテグレーション
3月	1日 高等学校卒業式, 2日 中等教育学校卒業式, 4日 大学入学試験 (一般入試 II 期, 社会人入試, 編入学入試 II 期), 8日 中等教育学校3年次保護者会, 9日 大学入学試験, 12～15日 高等学校修学旅行 (2学年先発隊), 12日 第4回評議員会, 第6回理事会, 13～16日 高等学校 修学旅行 (2学年後発隊), 15日 大学・短期大学2014年第1回オープンキャンパス, 18日 幼稚園修了式, 20日 大学・短期大学卒業式・大学院学位授与, 24日 第2回新入園児保護者説明会, 中等教育学校第2回入学予定者準備会

3. 理事会等開催状況

1) 理事会開催状況

第1回

開催日 2013年5月30日(木)

現在数 11名(出席者 7名 委任状出席 4名 欠席者 0名)

監事出席 2名

<審議>

- ・2012年度事業実績(案)に関する件
- ・2012年度収支決算(案)に関する件

<報告>

- ・2012年度法人事業監査報告に関する件

第2回

開催日 2013年5月30日(木)

現在数 11名(出席者 10名 委任状出席 1名 欠席者 0名)

監事出席 2名

<審議>

- ・2013年度事業計画書に関する件
- ・2013年度収支補正予算(案)に関する件
- ・学校法人常磐大学寄附行為の一部変更に関する件
- ・学校法人常磐大学5ヶ年経営改善計画(案)に関する件

第3回

開催日 2013年9月26日(木)

現在数 11名(出席者 9名 委任状出席 2名 欠席者 0名)

監事出席 2名

<審議>

- ・学校法人常磐大学5ヶ年経営改善計画(案)に関する件
- ・常磐大学大学院学則の一部変更に関する件
- ・常磐短期大学学則の一部変更に関する件
- ・智学館中等教育学校学則の一部変更に関する件
- ・常磐大学退職金支給規則の一部変更に関する件
- ・事務組織改編の伴う関係規則の一部変更に関する件

第4回

開催日 2013年11月27日(水)

現在数 11名(出席者 9名 委任状出席 2名 欠席者 0名)

監事出席 2名

<審議>

- ・常磐大学大学院学則の一部変更に関する件
- ・常磐大学高等学校学則の一部変更に関する件
- ・智学館中等教育学校学則の一部変更に関する件
- ・常磐大学・常磐短期大学就業規則の一部変更に関する件
- ・常磐大学高等学校就業規則の一部変更に関する件
- ・学校法人常磐大学給与規則の一部変更に関する件

第5回

開催日 2014年1月30日(木)

現在数 11名(出席者 9名 委任状出席 1名 欠席者 1名)

監事出席 2名

<審議>

- ・ 寄附行為第5条第2項に規定する理事長の互選に関する件
- ・ 理事長職務代理者の選任に関する件
- ・ 寄附行為第25条第1項第1号に規定する評議員の選任に関する件
- ・ 役職者人事に関する件

第6回

開催日 2014年3月12日(水)

現在数 10名(出席者 8名 委任状出席 2名 欠席者 0名)

監事出席 2名

<審議>

- ・ 寄附行為第6条第1項第3号に規定する理事の選任に関する件
- ・ 寄附行為第25条第1項第1号に規定する評議員の選任に関する件
- ・ 寄附行為第25条第1項第3号に規定する評議員の選任に関する件
- ・ 2014年度事業計画に関する件
- ・ 2014年度収支予算に関する件
- ・ 学校法人常磐大学 Mission&Vision(2014-2018)に関する件
- ・ 独立行政法人国立病院機構 水戸医療センターとの連携に関する件
- ・ 学校法人常磐大学寄附行為の一部変更に関する件

2) 評議員会開催状況

第1回

開催日 2013年5月30日(木)

現在数 23名(出席者 20名 委任状出席 3名 欠席者 0名)

監事出席 2名

<諮問>

- ・ 2013年度事業計画書に関する件
- ・ 2013年度収支補正予算(案)に関する件
- ・ 学校法人常磐大学寄附行為の一部変更に関する件
- ・ 学校法人常磐大学の5ヶ年経営改善計画(案)に関する件

第2回

開催日 2013年9月26日(木)

現在数 23名(出席者 16名 委任状出席 6名 欠席者 1名)

監事出席 2名

<諮問>

- ・ 学校法人常磐大学の5ヶ年経営改善計画(案)に関する件
- ・ 常磐大学大学院学則の一部変更に関する件
- ・ 常磐短期大学学則の一部変更に関する件
- ・ 智学館中等教育学校学則の一部変更に関する件
- ・ 常磐大学退職金支給規則の一部変更に関する件

- ・事務組織改編に伴う関係規則の一部変更に関する件

第3回

開催日 2013年11月27日（水）

現在数 23名（出席者 19名 委任状出席 4名 欠席者 0名）

監事出席 2名

<諮問>

- ・常磐大学大学院学則の一部変更に関する件
- ・常磐大学高等学校学則の一部変更に関する件
- ・智学館中等教育学校学則の一部変更に関する件
- ・常磐大学・常磐短期大学就業規則の一部変更に関する件
- ・常磐大学高等学校就業規則の一部変更に関する件
- ・学校法人常磐大学給与規則の一部変更に関する件

第4回

開催日 2013年3月12日（水）

現在数 23名（出席者 18名 委任状出席 5名 欠席者 1名）

監事出席 2名

<審議>

- ・寄附行為第25条第1項第4号に規定する評議員の選任に関する件
- ・寄附行為第6条第1項第2号に規定する理事の選任に関する件

<諮問>

- ・2014年度事業計画に関する件
- ・2014年度収支予算に関する件
- ・学校法人常磐大学 Mission & Vision(2014-2018)に関する件
- ・独立行政法人国立病院機構 水戸医療センターとの連携に関する件
- ・学校法人常磐大学寄附行為の一部変更に関する件

3) 常任理事会開催状況

第1回

開催日 2013年4月1日（月）

<審議>

- ・客員教授の委嘱
- ・学校法人常磐大学管理運営規定の一部変更
- ・2013年度春セメスター学事日程(案)

<協議>

- ・学生カルテシステム教員利用拡大およびeラーニングシステム導入
- ・見和キャンパス学内駐車場の利用制限
- ・学校法人常磐大学文書処理規定の一部変更
- ・学校法人常磐大学管理職手当規程の一部変更
- ・常磐大学新荘宿舍使用規定の全面改正
- ・常磐大学大学院、常磐大学および常磐短期大学名誉教授規程の一部変更
- ・常磐短期大学名誉教授称号授与
- ・常磐大学特任教員規程の制定
- ・人事委員会の構成員
- ・事務組織における係の配置

第2回

開催日 2013年4月10日（水）

<審議>

- ・学校法人常磐大学国内出張規程の全面改正(案)
- ・学校法人常磐大学国外出張規程の全面改正(案)
- ・学校法人常磐大学管理職手当規程の一部変更
- ・常磐大学特任教員規程の制定
- ・常磐大学名誉教授称号授与

<協議>

- ・常磐大学大学院外国人学生奨学金の奨学生継続審査のための「外国人大学院奨学生審査委員会」の委員の選任
- ・2013年度外国人大学院奨学生審査委員会審査結果
- ・2013年度私立大学連盟主催研修会への職員の派遣
- ・2013年度第1回理事会、第1回評議員会および第2回理事会の開催

第3回

開催日 2013年4月24日（水）

<審議>

- ・常磐大学新荘宿舎使用規定の改正
- ・学校法人常磐大学宿泊施設使用料金規程の改正
- ・学校法人常磐大学寄付行為の一部変更

<協議>

- ・全学個人情報保護委員会委員長の指名
- ・事務組織改編に伴う関係規定の廃止
- ・研究予算委員会委員長及び委員の一部変更

第4回

開催日 2013年5月8日（水）

<協議>

- ・2013年度補正案件
- ・2013年度事業計画書
- ・経営改善計画【2013～2017年度】
- ・事務職員の年次有給休暇に関する利用促進プロジェクト

第5回

開催日 2013年5月22日（水）

<審議>

- ・2012年度事業報告(案)
- ・2012年度収支決算(案)
- ・2013年度事業計画書
- ・2013年度収支補正予算(案)
- ・学校法人常磐大学の5カ年経営改善計画(案)

<協議>

- ・常磐大学大学院学則の一部変更
- ・智学館中等教育学校学則の一部変更
- ・2014年度入学検定料
- ・常磐大学高等学校「情報整備計画(2013年度)」に係る導入費用
- ・2013年度常任理事会等開催日程(案)

第6回

開催日 2013年6月5日（水）

<協議>

- ・全学自己点検・評価規定の一部改正

- ・常磐大学および常磐短期大学特待生規程の一部改正
- ・文書等保存規程の一部変更
- ・常磐大学・常磐短期大学公印管理規定の一部変更
- ・常磐大学学長等の選任および任免に関する規則の一部変更
- ・学校法人常磐大学常任理事規程の一部変更
- ・学校法人常磐大学危機管理規程の一部変更
- ・学校法人常磐大学資産運用規則の一部変更
- ・学校法人常磐大学寄付金取扱規定の一部変更

第7回

開催日 2013年6月19日（水）

<審議>

- ・常磐大学および常磐短期大学特待生規程の一部改正

<協議>

- ・2014年度学生生徒等納付金
- ・学校法人常磐大学学費等規程の一部変更
- ・研究活動および研究費の管理・監査に関する規程の一部変更
- ・「常磐大学&水戸ホーリーホックコラボデー2013」の開催
- ・2011年度～2013年度永年勤続表彰
- ・認定こども園への移行

第8回

開催日 2013年7月3日（水）

<協議>

- ・財務改善計画(案)
- ・経常的経費の削減計画(案)
- ・学校法人常磐大学宿泊施設使用料金規程の一部変更
- ・表彰・懲戒審査委員会の設置
- ・常磐大学幼稚園長期休業日預かり保育(虹組)の実施
- ・幼保連携型認定こども園移行実施委員会の設置
- ・芝浦サテライトキャンパスの今後のあり方
- ・2013年度第2回評議委員会および第3回理事会の開催

第9回

開催日 2013年7月17日（水）

<審議>

- ・芝浦サテライトキャンパスの今後のあり方
- ・常磐大学特任教員の採用

<協議>

- ・常磐大学・常磐短期大学就業規則の一部変更
- ・常磐大学高等学校就業規則の一部変更
- ・学校法人常磐大学給与規則の一部変更
- ・常磐大学退職金支給規則の一部変更
- ・常磐大学姫ヶ丘寮運営規程の一部変更
- ・2013年度夏期見和キャンパス・小吹キャンパス施設改修工事
- ・2014年度予算編成案

第10回

開催日 2013年8月28日（水）

<審議>

- ・ 2013年度第2回評議員会および第3回理事会の議事内容
- < 協議 >
- ・ 学校法人常磐大学の5ヶ年経営改善計画(案)
 - ・ 常磐短期大学学則の一部変更
 - ・ 学校法人常磐大学管理運営規定の一部変更
 - ・ 学校法人常磐大学業務分掌規程の一部変更
 - ・ 各予算委員会委員の選任
 - ・ 2013年度秋セメスター学事日程(案)
 - ・ 2013年度春セメスター卒業式、学位授与式および2013年度秋セメスター入学式(大学院)の実施計画(案)
 - ・ 常磐大学幼稚園預かり保育実施細則の制定

第11回

開催日 2013年9月4日(水)

< 審議 >

- ・ 学校法人常磐大学の5ヶ年経営改善計画(案)
- ・ 学校法人常磐大学管理運営規程の一部変更
- ・ 学校法人常磐大学業務分掌規程の一部変更

< 協議 >

- ・ 2014年度 教育予算配分表(案)

第12回

開催日 2013年9月18日(水)

< 協議 >

- ・ 事務組織改編に伴う常任理事会制定規程の一括改正
- ・ 茨城県警察との連携協力協定締結
- ・ 「大学・短期大学将来計画準備委員会」の設置
- ・ 2013年度 秋セメスター 常任理事会等開催日程(案)

第13回

開催日 2013年10月2日(水)

< 審議 >

- ・ 「大学・短期大学将来計画準備委員会」の設置
- ・ 役職者人事

< 協議 >

- ・ 常磐大学・常磐短期大学防災用品の備蓄

第14回

開催日 2013年10月17日(水)

< 審議 >

- ・ 常磐大学・常磐短期大学就業規則の一部変更
- ・ 常磐大学高等学校就業規則の一部変更
- ・ 学校法人常磐大学給与規則の一部変更

< 協議 >

- ・ 常磐大学大学院学則の一部変更
- ・ 常磐大学高等学校学則の一部変更

- ・智学館中等教育学校学則の一部変更
- ・学校法人常磐大学学費等規程の一部変更
- ・常磐大学同窓会館利用規程の一部変更
- ・諸澤みよ記念館利用規程の一部変更
- ・2013年度第3回評議員会および第4回理事会開催
- ・2011年度～2013年度永年勤続表彰
- ・幼保連携型認定こども園移行計画
- ・ハラスメント対策委員会委員の選任

第15回

開催日 2013年11月6日（水）

<審議>

- ・常磐大学・常磐短期大学就業規則の一部変更
- ・常磐大学高等学校就業規則の一部変更
- ・学校法人常磐大学給与規則の一部変更
- ・幼保連携型認定こども園移行計画
- ・智学館中等教育学校学則の一部変更

<協議>

- ・茨城県との「地域における犯罪被害者等支援の普及促進事業に関する協定書」締結
- ・常任理事会決議(2012年2月15日)懲戒処分の取り扱い
- ・ハラスメント対策委員会報告

第16回

開催日 2013年11月20日（水）

<審議>

- ・ハラスメント対策委員会報告
- ・常任理事会決議(2012年2月15日)懲戒処分の取り扱い

<協議>

- ・学校法人常磐大学再雇用規程の一部変更

第17回

開催日 2013年12月4日（水）

<審議>

- ・学校法人常磐大学再雇用規程の一部変更
- ・常任理事会決議(2012年2月15日)懲戒処分の取り扱い

<協議>

- ・施設利用料金の見直し
- ・2013年度予算執行
- ・新規事業(大口事業等)における業者選定手続きの改正
- ・2014年度新規事業における業者選定
- ・学校法人常磐大学事務職員研修規程の制定
- ・2013年度第5回理事会の開催
- ・人事労務管理に関わる課題への取り組み

第18回

開催日 2013年12月18日（水）

<審議>

- ・2013年度第5回理事会の開催
- <協議>
- ・TOKIWAマスコットキャラクター「ときわんこ」の活用
- ・学校法人常磐大学公印管理規程の一部変更
- ・学校法人常磐大学後援等の使用許可に関する規程の制定
- ・事務組織改編に伴う常任理事会制定規程の改正
- ・2014年度新規事業における業者選定
- ・学校法人常磐大学 Mission & Vision(2014-2017)
- ・常磐大学の「センター試験利用入試」における常磐大学高等学校および智学館中等教育学校在籍者に対する入学検定料の全額免除措置
- ・不審火の初期消火に務めた職員の表彰
- ・2014(平成26)年度常磐大学・常磐短期大学勤務カレンダー

第19回

開催日 2014年1月8日(水)

<審議>

- ・学校法人常磐大学後援等名義の使用許可に関する規程の制定
- ・特任教員の選任

<協議>

- ・常磐大学国際交流会館運営規程および常磐大学国際交流会館利用細則の一部変更
- ・学校法人常磐大学宿泊施設使用料金規程の一部変更
- ・学校法人常磐大学事務職員研修規程の制定
- ・2014年度新規事業における業者選定

第20回

開催日 2014年1月22日(水)

<審議>

- ・常磐大学国際交流会館運営規程および常磐大学国際交流会館利用細則の一部変更
- ・学校法人常磐大学宿泊施設使用料金規程の一部変更

<協議>

- ・学術大会等開催審査委員会委員の選任
- ・2014年度新規事業における業者選定
- ・常磐大学高等学校新校舎竣工式の実施
- ・著作権等委員会設置に関する規程の一部変更
- ・著作権等委員会委員長の指名
- ・2013年度卒業式および2014年度入学式の実施

第21回

開催日 2014年2月5日(水)

<審議>

- ・2014年度役職者人事

<協議>

- ・2014年度新規事業計画(案)
- ・2014年度新規事業における業者選定
- ・常磐大学高等学校スクールバス駐車場の追加整備工事

- ・常磐大学物件の調達および管理取扱要領の一部変更
- ・2013年度第4回評議員会、第6回理事会の開催

第22回

開催日 2014年2月19日（水）

<審議>

- ・学校法人常磐大学寄付行為の一部変更
- ・2013年度第4回評議員会、第6回理事会の開催
- ・学校法人常磐大学 Mission & Vision(2014-2017)
- ・常磐大学物件の調達および管理取扱要領の一部変更
- ・客員教授の委嘱

<協議>

- ・常磐大学地域連携センターの組織および運営に関する規程の制定
- ・2013年度新規事業における業者選定
- ・土地賃借料の変更
- ・独立行政法人国立病院機構 水戸医療センターとの連携
- ・幼保連携型認定こども園移行計画
- ・2014年度事業計画
- ・2014年度常任理事会等開催日程

第23回

開催日 2014年3月5日（水）

<審議>

- ・2014年度事業計画(案)
- ・2014年度収支予算(案)

<協議>

- ・常磐大学茜梅寮運営規程の全面改正
- ・常磐大学姫が丘寮運営規程の全面改正
- ・2013年度新規事業における業者選定
- ・2014年度新規事業における業者選定
- ・適正な労働時間等
- ・ハラスメント対策委員会委員の選任
- ・2014年度春セメスター学事日程(案)

第24回

開催日 2014年3月19日（水）

<審議>

- ・2014年度役職者人事
- ・適正な労働時間等に関する申し合わせ

<協議>

- ・常磐大学ブラジル人学生修学支援金規程の制定
- ・留意事項に対する改善状況等報告
- ・学校法人常磐大学管理職手当規程の全面改正
- ・定年後の再雇用者に対する基本給月額に関する申し合わせ

- ・職員の居住地変更に関する申し合わせ
- ・2014年度永年勤続表彰
- ・幼保連携型認定こども園移行計画

第25回（臨時）

開催日 2014年3月26日（火）

<審議>

- ・学校法人常磐大学管理職手当規程の全面改正

<協議>

- ・学校法人常磐大学管理運営規定の一部変更
- ・常磐大学特任教員の採用

－ 以上 －

4. 財務の概要

1) 消費収支計算書関係比率

	比 率	算 式 (* 1 0 0)	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	58.9	62.6	57.4	63.6	63.5
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	79.4	83.7	85.6	86.3	89.9
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	36.5	34.3	31.5	35.0	32.8
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	11.0	9.7	10.2	9.7	9.2
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6	帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	-12.7	-10.3	0.1	-10.4	-5.9
7	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	112.7	110.3	99.9	110.4	105.9
8	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	115.1	116.5	104.8	132.7	102.5
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	74.1	74.8	67.0	73.7	70.7
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.1	0.3	0.4	0.3	0.4
11	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	18.1	17.6	26.0	18.0	17.8
12	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	2.0	5.3	4.7	16.8	-3.4
13	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	13.9	13.6	12.5	12.4	12.5

2) 貸借対照表関係比率

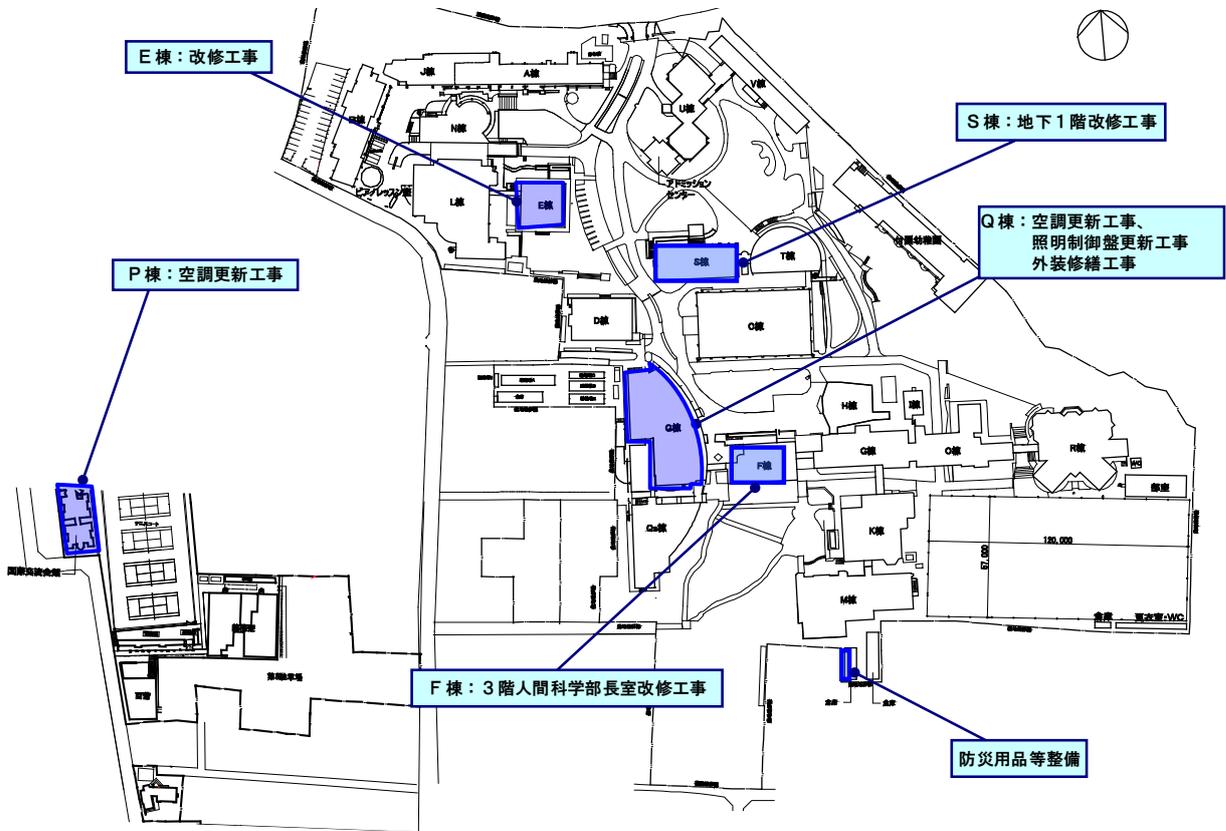
	比 率	算 式 (* 1 0 0)	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
1	固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}}$	84.0	85.7	83.9	86.6	84.3
2	流 動 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{総 資 産}}$	16.0	14.3	16.1	13.4	15.7
3	固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{総 資 金 * 注}}$	2.6	2.6	2.5	2.5	2.6
4	流 動 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{流 動 負 債}}{\text{総 資 金}}$	3.3	3.2	3.7	3.7	2.9
5	自 己 資 金 構 成 比 率	$\frac{\text{自 己 資 金 * 注}}{\text{総 資 金}}$	94.1	94.2	93.8	93.9	94.5
6	消 費 収 支 差 額 構 成 比 率	$\frac{\text{消 費 収 支 差 額}}{\text{総 資 金}}$	-21.0	-24.6	-25.4	-31.3	-32.4
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 金}}$	89.2	91.0	89.5	92.3	89.2
8	固 定 長 期 適 合 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 金} + \text{固 定 負 債}}$	86.9	88.5	87.1	89.9	86.9
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}}$	484.5	452.6	435.2	366.0	533.3
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総 負 債}}{\text{総 資 産}}$	5.9	5.8	6.2	6.1	5.5
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総 負 債}}{\text{自 己 資 金}}$	6.2	6.1	6.6	6.5	5.8
12	前 受 金 保 有 率	$\frac{\text{現 金 預 金}}{\text{前 受 金}}$	530.3	517.3	523.7	446.8	525.3
13	退 職 給 与 引 当 預 金 率	$\frac{\text{退 職 給 与 引 当 特 定 預 金 (資 産)}}{\text{退 職 給 与 引 当 金}}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14	基 本 金 比 率	$\frac{\text{基 本 金}}{\text{基 本 金 要 組 入 額}}$	100.0	100.0	99.9	100.0	100.0
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 累 計 額}}{\text{減 価 償 却 資 産 取 得 価 格 (図 書 を 除 く)}}$	40.7	43.0	44.4	46.7	46.3

[注] 「総資金」は負債＋基本金＋消費収支差額を、「自己資金」は基本金＋消費収支差額をあらわす。

付 録

(1) 施設整備事業実施の位置図

a) 見和キャンパス



b) 新荘キャンパス

